

# 各課の目標と評価規準(例)

## ◎ Pre-Lesson 1 ～ 3

### 1. 目標

中学校での既習内容を復習し、日本語と英語の構造の違いなどを確認することができる。

### 2. 各領域の評価規準例(生徒の状況や進度を考慮して、学校ごとに作成する。)

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと やり取り	[知識] 中学校での既習内容に関する事項を理解している。 [技能] 中学校での既習内容の知識を基に、相手と英語でコミュニケーションする技能を身につけている。	相手にわかってもらえるように、自分や友人、日常生活などについて、事実や自分の考えなどを整理して、それらを英語で伝え、質問・応答のやり取りをしている。	相手にわかってもらえるように、自分や友人、日常生活などについて、事実や自分の考えなどを整理して、それらを英語で伝え、質問・応答のやり取りをしようとしている。
話すこと 発表	[知識] 中学校での既習内容に関する事項を理解している。 [技能] 中学校での既習内容の知識を基に、英語で話す技能を身につけている。	聞き手に伝えるために、自己紹介について、聞き手に知ってほしいことなどを整理してわかりやすい英語で話している。	聞き手に伝えるために、自己紹介について、聞き手に知ってほしいことなどを整理してわかりやすい英語で話そうとしている。
書くこと 発展的な活動	[知識] 中学校での既習内容に関する事項を理解している。 [技能] 中学校での既習内容の知識を基に、英語で書く技能を身につけている。	読み手に伝えるために、自己紹介について、読み手に知ってほしいことなどを整理してわかりやすい英語で書いている。	読み手に伝えるために、自己紹介について、読み手に知ってほしいことなどを整理してわかりやすい英語で書こうとしている。

## ◎ Lesson 1

### 1. 目標

現在形の用法を理解した上でその知識を活用し、自分の好きなことやものについて発表することができる。

### 2. 各領域の評価規準例(生徒の状況や進度を考慮して、学校ごとに作成する。)

※ ①「やり取り」の活動は適宜授業内に取り入れること。 ②「発展的な活動」とは時間的に余裕がある際に入れ込むことを想定しての活動とする。 ③ PERFORMにおける発表活動の際には、準備として内容を英語で書く活動を基本的に含むものとする。

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと やり取り	<p>[知識] 現在形の用法やbe動詞と一般動詞に関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 自分の好きなことやものについて、現在形の用法やbe動詞と一般動詞の知識を基に、相手と英語でコミュニケーションする技能を身につけている。</p>	相手にわかってもらえるように、自分の好きなことやものについて、事実や自分の考えなどを整理して、英語でそれらを伝え、質問・応答のやり取りをしている。	相手にわかってもらえるように、自分の好きなことやものについて、事実や自分の考えなどを整理して、英語でそれらを伝え、質問・応答のやり取りをしようとしている。
話すこと 発表	<p>[知識] 現在形の用法やbe動詞と一般動詞に関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 自分の好きなことやものについて、現在形の用法やbe動詞と一般動詞の知識を基に、英語で話す技能を身につけている。</p>	聞き手に伝えるために、自分の好きなことやものについて、事実や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で話している。	聞き手に伝えるために、自分の好きなことやものについて、事実や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で話そうとしている。
書くこと	<p>[知識] 現在形の用法やbe動詞と一般動詞に関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 自分の好きなことやものについて、現在形の用法やbe動詞と一般動詞の知識を基に、英語で書く技能を身につけている。</p>	読み手に伝えるために、自分の好きな事やものについて、事実や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で書いている。	読み手に伝えるために、自分の好きな事やものについて、事実や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で書こうとしている。

## ◎ Lesson 2

### 1. 目標

過去形の用法を理解した上で、その知識を活用し、昨日の出来事について発表することができる。

### 2. 各領域の評価規準例(生徒の状況や進度を考慮して、学校ごとに作成する。)

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと やり取り	<p>[知識] 過去形の用法やbe動詞と一般動詞に関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 過去の出来事について、過去形の用法やbe動詞と一般動詞の知識を基に、相手と英語でコミュニケーションする技能を身につけている。</p>	相手にわかってもらえるように、過去の出来事について、事実や自分の考えなどを整理して、英語でそれらを伝え、質問・応答のやり取りをしている。	相手にわかってもらえるように、過去の出来事について、事実や自分の考えなどを整理して、英語でそれらを伝え、質問・応答のやり取りをしようとしている。
話すこと 発表	<p>[知識] 過去形の用法やbe動詞と一般動詞に関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 前日の出来事について、過去形の用法やbe動詞と一般動詞の知識を基に、英語で話す技能を身につけている。</p>	聞き手に伝えるために、前日の出来事について、事実や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で話している。	聞き手に伝えるために、前日の出来事について、事実や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で話そうとしている。
書くこと	<p>[知識] 過去形の用法やbe動詞と一般動詞に関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 前日の出来事について、英語で過去形の用法やbe動詞と一般動詞の知識を基に、英語で書く技能を身につけている。</p>	読み手に伝えるために、前日の出来事について、事実や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で書いている。	読み手に伝えるために、前日の出来事について、事実や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で書こうとしている。

## ◎ Lesson 3

### 1. 目標

進行形の用法を理解した上で、その知識を活用し、今していることや今朝していたことについてやり取りをすることができる。

### 2. 各領域の評価規準例(生徒の状況や進捗を考慮して、学校ごとに作成する。)

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと やり取り	<p>[知識] 現在進行形や過去進行形に関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 進行している／していた行動について、現在進行形や過去進行形の知識を基に、相手と英語でコミュニケーションする技能を身につけている。</p>	<p>相手にわかってもらえるように、その時にしていることやその日の朝にしていたことについて、事実や自分の考えなどを整理して、英語でそれらを伝え、質問・応答のやり取りをしている。</p>	<p>相手にわかってもらえるように、その時にしていることやその日の朝にしていたことについて、事実や自分の考えなどを整理して、英語でそれらを伝え、質問・応答のやり取りをしようとしている。</p>
話すこと 発表 発展的な活動	<p>[知識] 現在進行形や過去進行形に関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 進行している／していた行動について、現在進行形や過去進行形の知識を基に、英語で話す技能を身につけている。</p>	<p>聞き手に伝えるために、その時にしていることやその日の朝にしていたことについて、事実や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で話している。</p>	<p>聞き手に伝えるために、その時にしていることやその日の朝にしていたことについて、事実や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で話そうとしている。</p>
書くこと	<p>[知識] 現在進行形や過去進行形に関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 進行している／していた行動について、現在進行形や過去進行形の用法や知識を基に、英語で書く技能を身につけている。</p>	<p>読み手に伝えるために、その時にしていることやその日の朝にしていたことについて、事実や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で書いている。</p>	<p>読み手に伝えるために、その時にしていることやその日の朝にしていたことについて、事実や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で書こうとしている。</p>

## ◎ Lesson 4

## 1. 目標

未来表現の用法を理解した上で、その知識を活用し、夏休みの予定について発表することができる。

## 2. 各領域の評価規準例(生徒の状況や進度を考慮して、学校ごとに作成する。)

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと やり取り	[知識] 未来表現に関する事項を理解している。 [技能] 未来の出来事について、未来表現の知識を基に、相手と英語でコミュニケーションする技能を身につけている。	相手にわかってもらえるように、未来の出来事について、事実や自分の考えなどを整理して、英語でそれらを伝え、質問・応答のやり取りをしている。	相手にわかってもらえるように、未来の出来事について、事実や自分の考えなどを整理して、英語でそれらを伝え、質問・応答のやり取りをしようとしている。
話すこと 発表	[知識] 未来表現に関する事項を理解している。 [技能] 長い休みの予定について、未来表現の知識を基に、英語で話す技能を身につけている。	聞き手に伝えるために、夏休みの予定について、事実や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で話している。	聞き手に伝えるために、夏休みの予定について、事実や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で話そうとしている。
書くこと	[知識] 未来表現に関する事項を理解している。 [技能] 長い休みの予定について、未来表現の知識を基に、英語で書く技能を身につけている。	読み手に伝えるために、夏休みの予定について、事実や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で書いている。	読み手に伝えるために、夏休みの予定について、事実や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で書こうとしている。

## ◎ Lesson 5

### 1. 目標

助動詞(can、may)の用法を理解した上で、その知識を活用し、20年後の自分に手紙を書くことができる。

### 2. 各領域の評価規準例(生徒の状況や進度を考慮して、学校ごとに作成する。)

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと やり取り	[知識] 助動詞(can、may)に関する事項を理解している。 [技能] 「能力」「依頼」「推量」「許可」などを表現するために、助動詞の知識を用いて、相手と英語でコミュニケーションする技能を身につけている。	自分ができることや相手への依頼、許可を必要とすることなどについて、事実や自分の考えなどを整理して、わかりやすい英語でそれらを伝え、質問・応答のやり取りをしている。	自分ができることや相手への依頼、許可を必要とすることなどについて、事実や自分の考えなどを整理して、わかりやすい英語でそれらを伝え、質問・応答のやり取りをしようとしている。
話すこと 発表 発展的な活動	[知識] 助動詞(can、may)に関する事項を理解している。 [技能] 将来の自分について推測できることに関して、助動詞の知識を基に、英語で話す技能を身につけている。	聞き手に伝えるために、将来の自分について、推測や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で話している。	聞き手に伝えるために、将来の自分について、推測や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で話そうとしている。
書くこと	[知識] 助動詞(can、may)に関する事項を理解している。 [技能] 将来の自分について推測できることに関して、助動詞の知識を基に、英語で書く技能を身につけている。	読み手に伝えるために、将来の自分について、推測や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で書いている。	読み手に伝えるために、将来の自分について、推測や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で書こうとしている。

## ◎ Lesson 6

### 1. 目標

助動詞(must、should)の用法を理解した上で、その知識を活用し、自分が考えるスマートフォンのルールやマナーについて発表することができる。

### 2. 各領域の評価規準例(生徒の状況や進度を考慮して、学校ごとに作成する。)

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと やり取り	[知識] 助動詞(must、should)に関する事項を理解している。 [技能] ルールやマナーについて、助動詞の知識を基に、相手と英語でコミュニケーションする技能を身につけている。	相手にわかってもらえるように、ルールやマナーについて、事実や自分の考えなどを整理して、英語でそれらを伝え、質問・応答のやり取りをしている。	相手にわかってもらえるように、ルールやマナーについて、事実や自分の考えなどを整理して、英語でそれらを伝え、質問・応答のやり取りをしようとしている。
話すこと 発表	[知識] 助動詞(must、should)に関する事項を理解している。 [技能] スマートフォンのルールやマナーについて、助動詞の知識を基に、英語で話す技能を身につけている。	聞き手に伝えるために、スマートフォンのルールやマナーについて、事実や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で話している。	聞き手に伝えるために、スマートフォンのルールやマナーについて、事実や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で話そうとしている。
書くこと	[知識] 助動詞(must、should)に関する事項を理解している。 [技能] スマートフォンのルールやマナーについて、助動詞の知識を基に、英語で書く技能を身につけている。	読み手に伝えるために、スマートフォンのルールやマナーについて、事実や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で書いている。	読み手に伝えるために、スマートフォンのルールやマナーについて、事実や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で書こうとしている。



## ◎ Lesson 7

### 1. 目標

現在完了形(完了・結果、経験)の用法を理解した上で、その知識を活用し、自分の趣味や関心があることについて発表することができる。

### 2. 各領域の評価規準例(生徒の状況や進度を考慮して、学校ごとに作成する。)

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと やり取り	<p>[知識] 現在完了形（完了・結果、経験）に関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 完了していることや自分の経験について、現在完了形の知識を基に、相手と英語でコミュニケーションする技能を身につけている。</p>	相手にわかってもらえるように、完了していることや自分の経験について、事実や自分の考えなどを整理して、英語を使って伝え、質問・応答のやり取りをしている。	相手にわかってもらえるように、完了していることや自分の経験について、事実や自分の考えなどを整理して、英語を使って伝え、質問・応答のやり取りをしようとしている。
話すこと 発表	<p>[知識] 現在完了形(完了・結果、経験)に関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 自分の趣味や関心があることについて、現在完了形の知識を基に、英語で話す技能を身につけている。</p>	聞き手に伝えるために、自分の趣味や関心があることについて、事実や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で話している。	聞き手に伝えるために、自分の趣味や関心があることについて、事実や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で話そうとしている。
書くこと	<p>[知識] 現在完了形(完了・結果、経験)に関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 自分の趣味や関心があることについて、現在完了形の知識を基に、英語で書く技能を身につけている。</p>	読み手に伝えるために、自分の趣味や関心があることについて、事実や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で書いている。	読み手に伝えるために、自分の趣味や関心があることについて、事実や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で書こうとしている。



## ◎ Lesson 8

### 1. 目標

現在完了形(継続)や現在完了進行形の用法を理解した上で、その知識を活用し、自分の夢と今ががんばっていることについて発表することができる。

### 2. 各領域の評価規準例(生徒の状況や進度を考慮して、学校ごとに作成する。)

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと やり取り	<p>[知識] 現在完了形(継続)や現在完了進行形に関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 自分が継続してきたことについて、現在完了形や現在完了進行形の知識を基に、相手と英語でコミュニケーションする技能を身につけている。</p>	<p>相手にわかってもらえるように、現在まで継続している事柄などについて、事実や自分の考えなどを整理して、英語でそれらを伝え、質問・応答のやり取りをしている。</p>	<p>相手にわかってもらえるように、現在まで継続している事柄などについて、事実や自分の考えなどを整理して、英語でそれらを伝え、質問・応答のやり取りをしようとしている。</p>
話すこと 発表	<p>[知識] 現在完了形(継続)や現在完了進行形に関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 自分の夢と今ががんばっていることについて、現在完了形や現在完了進行形の知識を基に、英語で話す技能を身につけている。</p>	<p>聞き手に伝えるために、自分の夢と今ががんばっていることについて、事実や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で話している。</p>	<p>聞き手に伝えるために、自分の夢と今ががんばっていることについて、事実や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で話そうとしている。</p>
書くこと	<p>[知識] 現在完了形(継続)や現在完了進行形に関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 自分の夢と今ががんばっていることについて、現在完了形や現在完了進行形の知識を基に、英語で書く技能を身につけている。</p>	<p>読み手に伝えるために、自分の夢と今ががんばっていることについて、事実や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で書いている。</p>	<p>読み手に伝えるために、自分の夢と今ががんばっていることについて、事実や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で書こうとしている。</p>

## ◎ Lesson 9

### 1. 目標

受動態の用法を理解した上で、その知識を活用し、自分が好きな本や作品について発表することができる。

### 2. 各領域の評価規準例(生徒の状況や進度を考慮して、学校ごとに作成する。)

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと やり取り	[知識] 受動態に関する事項を理解している。 [技能] 身の回りの物などについて、受動態の知識を基に、相手と英語でコミュニケーションする技能を身につけている。	相手にわかってもらえるように、身の回りの物などについて、事実や自分の考えなどを整理して、英語でそれらを伝え、質問・応答のやり取りをしている。	相手にわかってもらえるように、身の回りの物などについて、事実や自分の考えなどを整理して、英語でそれらを伝え、質問・応答のやり取りをしようとしている。
話すこと 発表	[知識] 受動態に関する事項を理解している。 [技能] 自分が好きなものについて、受動態の知識を基に、英語で話す技能を身につけている。	聞き手に伝えるために、自分が好きなものについて、事実や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で話している。	聞き手に伝えるために、自分が好きなものについて、事実や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で話そうとしている。
書くこと	[知識] 受動態に関する事項を理解している。 [技能] 自分が好きなものについて、受動態の知識を基に、英語で書く技能を身につけている。	読み手に伝えるために、自分好きなものについて、事実や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で書いている。	読み手に伝えるために、自分好きなものについて、事実や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で書こうとしている。

## ◎ Lesson 10

### 1. 目標

比較表現(比較級、最上級)の用法を理解した上で、その知識を活用し、友だちや家族の1人について詳しく紹介することができる。

### 2. 各領域の評価規準例(生徒の状況や進度を考慮して、学校ごとに作成する。)

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと やり取り	<p>[知識] 比較表現(比較級、最上級)に関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 自分の知り合いや身の回りの物について、比較表現の知識を基に、相手と英語でコミュニケーションする技能を身につけている。</p>	相手にわかってもらえるように、自分の知り合いや身の回りの物について、情報や自分の考えなどを整理して、英語でそれらを伝え、質問・応答のやり取りをしている。	相手にわかってもらえるように、自分の知り合いや身の回りの物について、情報や自分の考えなどを整理して、英語でそれらを伝え、質問・応答のやり取りをしている。
話すこと 発表	<p>[知識] 比較表現(比較級、最上級)に関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 自分の知り合いについて、比較表現の知識を基に、英語で話す技能を身につけている。</p>	聞き手に伝えるために、自分の知り合いについて、情報や自分の気持ちなどを整理してわかりやすい英語で話している。	聞き手に伝えるために、自分の知り合いについて、情報や自分の気持ちなどを整理してわかりやすい英語で話そうとしている。
書くこと	<p>[知識] 比較表現(比較級、最上級)に関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 自分の知り合いについて、比較表現の知識を基に、英語で書く技能を身につけている。</p>	読み手に伝えるために、自分の知り合いについて、情報や自分の気持ちなどを整理してわかりやすい英語で書いている。	読み手に伝えるために、自分の知り合いについて、情報や自分の気持ちなどを整理してわかりやすい英語で書こうとしている。

## ◎ Lesson 11

### 1. 目標

比較表現(同等比較、倍数比較)の用法を理解した上で、その知識を活用し、自分が訪れたい国について、他国と比較しながら対話することができる。

### 2. 各領域の評価規準例(生徒の状況や進度を考慮して、学校ごとに作成する。)

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>話すこと</p> <p>やり取り</p>	<p>[知識]</p> <p>比較表現(同等比較、倍数比較)に関する事項を理解している。</p> <p>[技能]</p> <p>自分が訪れたい国について、比較表現の知識を基に、相手と英語でコミュニケーションする技能を身につけている。</p>	<p>相手にわかってもらえるように、自分の訪れたい国について、情報や自分の考えなどを整理して、英語でそれらを伝え、質問・応答のやり取りをしている。</p>	<p>相手にわかってもらえるように、自分の訪れたい国について、情報や自分の考えなどを整理して、英語でそれらを伝え、質問・応答のやり取りをしようとしている。</p>
<p>話すこと</p> <p>発表</p> <p>発展的な活動</p>	<p>[知識]</p> <p>比較表現(同等比較、倍数比較)に関する事項を理解している。</p> <p>[技能]</p> <p>自分が訪れたい国について、比較表現の知識を基に、英語で話す技能を身につけている。</p>	<p>聞き手に伝えるために、自分の訪れたい国について、情報や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で話している。</p>	<p>聞き手に伝えるために、自分の訪れたい国について、情報や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で話そうとしている。</p>
<p>書くこと</p>	<p>[知識]</p> <p>比較表現(同等比較、倍数比較)に関する事項を理解している。</p> <p>[技能]</p> <p>自分が訪れたい国について、比較表現の知識を基に、英語で書く技能を身につけている。</p>	<p>読み手に伝えるために、自分の訪れたい国について、情報や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で書いている。</p>	<p>読み手に伝えるために、自分の訪れたい国について、情報や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で書こうとしている。</p>

## ◎ Lesson 12

### 1. 目標

動名詞の用法を理解した上で、その知識を活用し、自分が好きなことや夢見ていることについて理由とともに発表することができる。

### 2. 各領域の評価規準例(生徒の状況や進度を考慮して、学校ごとに作成する。)

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと やり取り	<p>[知識] 動名詞の用法に関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 身の回りの日常的な行動について、動名詞の知識を基に、相手と英語でコミュニケーションする技能を身につけている。</p>	相手にわかってもらえるように、身の回りの日常的な行動について、情報や自分の考えなどを整理して、英語でそれらを伝え、質問・応答のやり取りをしている。	相手にわかってもらえるように、身の回りの日常的な行動について、情報や自分の考えなどを整理して、英語でそれらを伝え、質問・応答のやり取りをしようとしている。
話すこと 発表	<p>[知識] 動名詞の用法に関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 好きなことや夢見ていることについて、動名詞の知識を基に、英語で話す技能を身につけている。</p>	聞き手に伝えるために、自分の好きなことや夢見ていることについて、情報や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で話している。	聞き手に伝えるために、自分の好きなことや夢見ていることについて、情報や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で話そうとしている。
書くこと	<p>[知識] 動名詞の用法に関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 好きなことや夢見ていることについて、動名詞の知識を基に、英語で書く技能を身につけている。</p>	読み手に伝えるために、自分の好きなことや夢見ていることについて、情報や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で書いている。	読み手に伝えるために、自分の好きなことや夢見ていることについて、情報や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で書こうとしている。

## ◎ Lesson 13

### 1. 目標

to不定詞の用法(名詞的用法、It is ～ to ...)を理解した上で、その知識を活用し、自分にとって必要なことや重要なことについて理由とともに発表することができる。

### 2. 各領域の評価規準例(生徒の状況や進度を考慮して、学校ごとに作成する。)

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと やり取り	<p>[知識] to不定詞の用法(名詞的用法、It is ～ to ...)に関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 自分にとって必要なことや重要なことについて、不定詞の知識を基に、相手と英語でコミュニケーションする技能を身につけている。</p>	相手にわかってもらえるように、自分にとって必要なことや重要なことについて、自分の考えや気持ちなどを整理して、英語でそれらを伝え、質問・応答のやり取りをしている。	相手にわかってもらえるように、自分にとって必要なことや重要なことについて、自分の考えや気持ちなどを整理して、英語でそれらを伝え、質問・応答のやり取りをしようとしている。
話すこと 発表	<p>[知識] to不定詞の用法(名詞的用法、It is ～ to ...)に関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 自分にとって必要なことや重要なことについて、不定詞の知識を基に、英語で話す技能を身につけている。</p>	聞き手に伝えるために、自分にとって必要なことや重要なことについて、自分の考えや気持ちなどを整理してわかりやすい英語で話している。	聞き手に伝えるために、自分にとって必要なことや重要なことについて、自分の考えや気持ちなどを整理してわかりやすい英語で話そうとしている。
書くこと	<p>[知識] to不定詞の用法(名詞的用法、It is ～ to ...)に関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 自分にとって必要なことや重要なことについて、不定詞の知識を基に、英語で書く技能を身につけている。</p>	読み手に伝えるために、自分にとって必要なことや重要なことについて、自分の考えや気持ちなどを整理してわかりやすい英語で書いている。	読み手に伝えるために、自分にとって必要なことや重要なことについて、自分の考えや気持ちなどを整理してわかりやすい英語で書こうとしている。

## ◎ Lesson 14

### 1. 目標

to不定詞の用法(副詞的用法、形容詞的用法)を理解した上で、その知識を活用し、昨日行った場所とその目的について対話することができる。

### 2. 各領域の評価規準例(生徒の状況や進度を考慮して、学校ごとに作成する。)

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>話すこと</p> <p>やり取り</p>	<p>[知識]</p> <p>to不定詞の用法(副詞的用法・形容詞的用法)に関する事項を理解している。</p> <p>[技能]</p> <p>前日に行った場所とその目的について、不定詞の知識を基に、相手と英語でコミュニケーションする技能を身につけている。</p>	<p>相手にわかってもらえるように、前日に行った場所とその目的について、自分の考えや気持ちなどを整理して、英語でそれらを伝え、質問・応答のやり取りをしている。</p>	<p>相手にわかってもらえるように、前日に行った場所とその目的について、自分の考えや気持ちなどを整理して、英語でそれらを伝え、質問・応答のやり取りをしようとしている。</p>
<p>話すこと</p> <p>発表</p> <p>発展的な活動</p>	<p>[知識]</p> <p>to不定詞の用法(副詞的用法・形容詞的用法)に関する事項を理解している。</p> <p>[技能]</p> <p>前日に行った場所とその目的について、不定詞の知識を基に、英語で話す技能を身につけている。</p>	<p>聞き手に伝えるために、前日に行った場所とその目的について、自分の考えや気持ちなどを整理してわかりやすい英語で話している。</p>	<p>聞き手に伝えるために、前日に行った場所とその目的について、自分の考えや気持ちなどを整理してわかりやすい英語で話そうとしている。</p>
<p>書くこと</p>	<p>[知識]</p> <p>to不定詞の用法(副詞的用法・形容詞的用法)に関する事項を理解している。</p> <p>[技能]</p> <p>前日に行った場所とその目的について、不定詞の知識を基に、英語で書く技能を身につけている。</p>	<p>読み手に伝えるために、前日に行った場所とその目的について、自分の考えや気持ちなどを整理してわかりやすい英語で書いている。</p>	<p>読み手に伝えるために、前日に行った場所とその目的について、自分の考えや気持ちなどを整理してわかりやすい英語で書こうとしている。</p>



## ◎ Lesson 15

### 1. 目標

現在分詞と過去分詞の用法を理解した上で、その知識を活用し、自分が住む地域の建造物や記念碑について発表することができる。

### 2. 各領域の評価規準例(生徒の状況や進度を考慮して、学校ごとに作成する。)

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと やり取り	<p>[知識] 現在分詞と過去分詞の用法に関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 自分の周りの人々や物について、現在分詞と過去分詞の知識を基に、相手と英語でコミュニケーションする技能を身につけている。</p>	相手にわかってもらえるように、自分の周りの人々や物について、情報や自分の考えなどを整理して、英語を使ってそれらを伝え、質問・応答のやり取りをしている。	相手にわかってもらえるように、自分の周りの人々や物について、情報や自分の考えなどを整理して、英語を使ってそれらを伝え、質問・応答のやり取りをしようとしている。
話すこと 発表	<p>[知識] 現在分詞と過去分詞の用法に関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 自分が住む地域の建造物や記念碑について、現在分詞と過去分詞の知識を基に、英語で話す技能を身につけている。</p>	聞き手に伝えるために、自分が住む地域の建造物や記念碑について、情報や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で話している。	聞き手に伝えるために、自分が住む地域の建造物や記念碑について、情報や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で話そうとしている。
書くこと	<p>[知識] 現在分詞と過去分詞の用法に関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 自分が住む地域の建造物や記念碑について、現在分詞と過去分詞の知識を基に、英語で書く技能を身につけている。</p>	読み手に伝えるために、自分が住む地域の建造物や記念碑について、情報や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で書いている。	読み手に伝えるために、自分が住む地域の建造物や記念碑について、情報や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で書こうとしている。

## ◎ Lesson 16

### 1. 目標

関係代名詞(主格、目的格)の用法を理解した上で、おすすめの漫画やアニメなどについて発表することができる。

### 2. 各領域の評価規準例(生徒の状況や進度を考慮して、学校ごとに作成する。)

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと やり取り	<p>[知識] 関係代名詞(主格、目的格)の用法に関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 身の回りの人や物について、関係代名詞(主格、目的格)の知識を基に、相手と英語でコミュニケーションする技能を身につけている。</p>	相手にわかってもらえるように、身の回りの人や物について、必要な情報や自分の考えを整理して、英語でそれらを伝え、質問・応答のやり取りをしている。	相手にわかってもらえるように、身の回りの人や物について、必要な情報や自分の考えを整理して、英語でそれらを伝え、質問・応答のやり取りをしようとしている。
話すこと 発表	<p>[知識] 関係代名詞(主格、目的格)の用法に関する事項を理解している。</p> <p>[技能] おすすめの漫画やアニメなどについて、関係代名詞(主格、目的格)の知識を基に、英語で話す技能を身につけている。</p>	聞き手に伝えるために、おすすめの漫画やアニメなどについて、情報や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で話している。	聞き手に伝えるために、おすすめの漫画やアニメなどについて、情報や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で話そうとしている。
書くこと	<p>[知識] 関係代名詞(主格、目的格)の用法に関する事項を理解している。</p> <p>[技能] おすすめの漫画やアニメなどについて、関係代名詞(主格、目的格)の知識を基に、英語で書く技能を身につけている。</p>	読み手に伝えるために、おすすめの漫画やアニメなどについて、情報や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で書いている。	読み手に伝えるために、おすすめの漫画やアニメなどについて、情報や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で書こうとしている。

## ◎ Lesson 17

### 1. 目標

関係代名詞 what の用法を理解した上で、その知識を活用し、興味があることや忘れられないことについて発表することができる。

### 2. 各領域の評価規準例(生徒の状況や進度を考慮して、学校ごとに作成する。)

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと やり取り	<p>[知識] 関係代名詞 what の用法に関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 自分の周りの物や出来事について、関係代名詞 what の知識を基に、相手と英語でコミュニケーションする技能を身につけている。</p>	相手にわかってもらえるように、自分の周りの物や出来事について、事実や自分の気持ちなどを整理して、英語でそれらを伝え、質問・応答のやり取りをしている。	相手にわかってもらえるように、自分の周りの物や出来事について、事実や自分の気持ちなどを整理して、英語でそれらを伝え、質問・応答のやり取りをしようとしている。
話すこと 発表	<p>[知識] 関係代名詞 what の用法に関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 興味があることや忘れられないことについて、関係代名詞 what の知識を基に、英語で話す技能を身につけている。</p>	聞き手に伝えるために、興味があることや忘れられないことについて、事実や自分の気持ちなどを整理してわかりやすい英語で話している。	聞き手に伝えるために、興味があることや忘れられないことについて、事実や自分の気持ちなどを整理してわかりやすい英語で話そうとしている。
書くこと	<p>[知識] 関係代名詞 what の用法に関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 興味があることや忘れられないことについて、関係代名詞 what の知識を基に、英語で書く技能を身につけている。</p>	読み手に伝えるために、興味があることや忘れられないことについて、事実や自分の気持ちなどを整理してわかりやすい英語で書いている。	読み手に伝えるために、興味があることや忘れられないことについて、事実や自分の気持ちなどを整理してわかりやすい英語で書こうとしている。

## ◎ Lesson 18

### 1. 目標

関係副詞(when, where)の用法を理解した上で、その知識を活用し、お気に入りの場所とそこへ行くおすすめの時期について発表することができる。

### 2. 各領域の評価規準例(生徒の状況や進度を考慮して、学校ごとに作成する。)

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと やり取り	<p>[知識] 関係副詞(when, where)の用法に関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 特定の場所や時について、関係代名詞(when, where)の知識を基に、相手と英語でコミュニケーションする技能を身につけている。</p>	相手にわかってもらえるように、特定の場所や時について、情報や自分の考えなどを整理して、英語でそれらを伝え、質問・応答のやり取りをしている。	相手にわかってもらえるように、特定の場所や時について、情報や自分の考えなどを整理して、英語でそれらを伝え、質問・応答のやり取りをしようとしている。
話すこと 発表	<p>[知識] 関係副詞(when, where)の用法に関する事項を理解している。</p> <p>[技能] お気に入りの場所とそこへ行くおすすめの時期について、関係代名詞(when, where)の知識を基に、英語で話す技能を身につけている。</p>	聞き手に伝えるために、お気に入りの場所とそこへ行くおすすめの時期について、情報や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で話している。	聞き手に伝えるために、お気に入りの場所とそこへ行くおすすめの時期について、情報や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で話そうとしている。
書くこと	<p>[知識] 関係副詞(when, where)の用法に関する事項を理解している。</p> <p>[技能] お気に入りの場所とそこへ行くおすすめの時期について、関係代名詞(when, where)の知識を基に、英語で書く技能を身につけている。</p>	読み手に伝えるために、お気に入りの場所とそこへ行くおすすめの時期について、情報や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で書いている。	読み手に伝えるために、お気に入りの場所とそこへ行くおすすめの時期について、情報や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で書こうとしている。

## ◎ Lesson 19

### 1. 目標

仮定法過去の用法を理解した上で、その知識を活用し、行ってみたい時代や、そこでしてみたいことについて発表することができる。

### 2. 各領域の評価規準例(生徒の状況や進度を考慮して、学校ごとに作成する。)

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと やり取り	<p>[知識] 仮定法過去の用法に関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 「もし～なら…」というトピックについて、仮定法過去の知識を基に、相手と英語でコミュニケーションする技能を身につけている。</p>	<p>相手にわかってもらえるように、「もし～なら…」というトピックについて、情報や自分の考えなどを整理して、英語でそれらを伝え、質問・応答のやり取りをしている。</p>	<p>相手にわかってもらえるように、「もし～なら…」というトピックについて、情報や自分の考えなどを整理して、英語でそれらを伝え、質問・応答のやり取りをしようとしている。</p>
話すこと 発表	<p>[知識] 仮定法過去の用法に関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 「タイムマシンがあるとしたら…」というトピックについて、仮定法過去の知識を基に、英語で話す技能を身につけている。</p>	<p>聞き手に伝えるために、タイムマシンがあるとしたら行ってみたい時代などについて、情報や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で話している。</p>	<p>聞き手に伝えるために、タイムマシンがあるとしたら行ってみたい時代などについて、情報や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で話そうとしている。</p>
書くこと	<p>[知識] 仮定法過去の用法に関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 「タイムマシンがあるとしたら…」というトピックについて、仮定法過去の知識を基に、英語で書く技能を身につけている。</p>	<p>読み手に伝えるために、タイムマシンがあるとしたら行ってみたい時代などについて、情報や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で書いている。</p>	<p>読み手に伝えるために、タイムマシンがあるとしたら行ってみたい時代などについて、情報や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で書こうとしている。</p>

## ◎ Lesson 20

### 1. 目標

接続詞の用法を理解した上で、その知識を活用し、春休みに出かけるとよい場所について詳しく紹介するメッセージを書き、発表することができる。

### 2. 各領域の評価規準例(生徒の状況や進度を考慮して、学校ごとに作成する。)

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと やり取り	<p>[知識] 接続詞の用法に関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 日常生活でのいろいろな出来事や普段考えていることについて、接続詞の知識を基に、相手と英語でコミュニケーションする技能を身につけている。</p>	<p>相手にわかってもらえるように、日常生活でのいろいろな出来事や普段考えていることについて、情報や自分の考えなどを整理して英語でそれらを伝え、質問・応答のやり取りをしている。</p>	<p>相手にわかってもらえるように、日常生活でのいろいろな出来事や普段考えていることについて、情報や自分の考えなどを整理して英語でそれらを伝え、質問・応答のやり取りをしようとしている。</p>
話すこと 発表	<p>[知識] 接続詞の用法に関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 春休みに出かけるとよい場所について、接続詞の知識を基に、英語で話す技能を身につけている。</p>	<p>春休みに出かけるとよい場所について、クラスで発表をする。その際に聞き手に伝わるように情報や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で話している。</p>	<p>春休みに出かけるとよい場所について、クラスで積極的に発表をする。その際に聞き手に伝わるように情報や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で話そうとしている。</p>
書くこと	<p>[知識] 接続詞の用法に関する事項を理解している。</p> <p>[技能] 春休みに出かけるとよい場所について、接続詞の知識を基に、英語で書く技能を身につけている。</p>	<p>読み手に伝えるために、春休みに出かけるとよい場所について、情報や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で書いている。</p>	<p>読み手に伝えるために、春休みに出かけるとよい場所について、情報や自分の考えなどを整理してわかりやすい英語で書こうとしている。</p>